



新 毎 日 新 聞

9月14日(木)

2017年(平成29年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

児童39人が100本植樹

平内「社会貢献の森」

身近な陸奥湾の自然を守るようと、青森市立西田沢小の児童39人が

13日、平内町の国有林「社会貢献の森」で広葉樹の苗木約100本

を植えた。木を植えることで森の豊かな栄養分が川を通じて陸奥湾へ流れ、ホタテや魚がよく育つようになるという。毎年6月にこの森で毎日

新聞社などと共催で植樹祭を開いているNPO代表の永井雄人さんが「森と川と海のつながり」について解説し、苗木の植え方を指導した。

児童たちはトンケリの実が落ちている林道を15分ほど歩いて森に入り、スコップで地面に穴を掘ってミズナラやイタヤカエデの苗木を植えていった。ほとんどが植樹は初めての経験で、汗をかきながら作業をした。

4年生の大野莉緒さん(9)は「思ったより土が硬くて掘るのが大変だった。森がとてもしっかりで、苗が大きくなるのが楽しみです」と話した。

【足立旬子】



苗木を植える西田沢小の児童たち。平内町の「社会貢献の森」で